

次世代リーダーの品格を育む

教育方針

朝日学園では「個性を伸ばすハイレベルの教育」を建学の精神に、幼小中高が連携して、次世代を担うリーダーたる人間の育成を目指しています。朝日塾小学校が目指す児童像は「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」。他者を思いやるやさしい心と、自ら考え自ら進んで学ぶ力を持ち、健やかな体としなやかな精神を兼ね備えた子どもを育てることを教育目標に掲げ、人としての品格を高める教育と、確かな学力をつける指導に力を注いでいます。

品格教育

他を思いやる豊かな心、利他の心を持った子どもを育てる

本校の教育目標の一つである「やさしさ(利他)」は、他者の尊厳や人格を尊び、協調・協働する豊かな心と気品を備えた子どもを育てることを意味します。よい子になるための、よい言葉遣い、よい行動、よい人間関係の在り様の指導を丁寧に行っています。

学力形成

確かな学力をつける、わかる・できる・身につく授業

全教科を通して言語能力の基礎を培い、自分の考えを言葉で表現する力や、互いの考えを尊重して言葉で伝え合う能力を育てます。教員は授業力向上のため、授業法の研究や授業自己評価を通して、自分の授業を振り返り、資質の向上と専門性の確立に努めます。

身体育成

しなやかな精神を支える健やかでたくましい体づくり

教育目標の「たくましさ(剛健)」が目指すのは、何事に対しても、たくましく向かっていける健康な体と、ねばり強く、しなやかな精神を身に備えた子どもを育てることです。緑に囲まれた広い運動場や体育館(グリーンホール)での体育の授業だけでなく、食育にも力を入れています。



学校長あいさつ

朝日塾小学校 校長
斉藤 輝三

高い学力、表現力、品格を備えた 次世代のリーダーを育成

朝日塾小学校は、朝日学園グループの建学の精神である「個性を伸ばすハイレベルの教育」を柱に、やさしさ(利他)・かしこさ(英智)・たくましさ(剛健)を兼ね備えた人間性豊かな子どもを育てることを教育目標に掲げ、人としての品格を高める指導と、確かな学力をつける指導に力を注いでいます。

教職員は、児童を「認め、褒め、励ます」という姿勢で一人ひとりの個性を伸ばすことに力を入れ、一つひとつの授業を大切にしながら、何事にも一生懸命に取り組む子どもを育てています。

その教育活動は、教職員と子どもたちとの信頼関係と、児童相互の好ましい人間関係を基礎とし、基礎的・基本的な学習内容の確実な習得を目指すとともに、得た知識や技能の積極的な活用を促して主体的な学習態度を育て、子どもの思考力・判断力・表現力を高め、より高い学力の伸長を図ります。

これからの子どもたちは、自ら表現したり、発表したりといった、能動的に発信することを求められます。その助けとなる本校独自のカリキュラム「表現科」は、書くこと、話すこと、聞くことなどを通して、目的や意図に応じて、自分の考えや体験したこと、調べたことをまとめたり、表現したりできる力をつけることを目指しています。

朝日塾小学校の児童には、確かな学力はもちろんのこと、自らの考えをきちんと伝えられる表現力と高い品格を身につけた次世代を担うリーダーに育ってほしいと考えています。



将来の夢

01 私の将来の夢は歌手です。なぜなら、歌にきょうみをもったからです。そして歌にきょうみを持った理由は、音楽の時間に合唱の練習をした時、歌は人の心をいやしてくれと思ったからです。(5年生)

朝日塾小学校 学校教育目標

Selflessness

やさしさ

利他

他者の尊厳や人格を尊び、協調・協働する豊かな心と気品を備えた子どもを育てる。

Intelligence

かしこさ

英智

一人ひとりの個性を尊重し、特性を生かした創造性豊かな高い学力を身につけた次代のリーダーたる子どもを育てる。

Strength

たくましさ

剛健

何事に対してもたくましく向かっていける健康な体と、ねばり強く、しなやかな精神を身に備えた子どもを育てる。



自然

02 朝日塾小学校は山に囲まれている自然いっぱいのすてきな学校だと思います。山や海などいろいろな合宿があって自然にふれることがとても好きになりました。いつまでも自然の中の朝日塾小学校でいてほしいです。(5年生)